

平和と平和共存、反独占民主主義

平和・民主・労働運動統一のために

大衆的青年同盟建設のために

第 14 号

編集 労働青年同盟(仮称)結成準備会

発行 青年の旗社

振替 東京6-40103 大阪37542 名古屋4650

一部200円、定期購読 年間三千円(送料込み)

青年の旗

四月集中決戦・統一ストで 春闘勝利へ前進しよう

低額回答・合理化攻撃はねのけ

職場での徹底した闘いを

◇ 七八春闘の火ぶたは切って落された。今春闘は戦後かつてない深刻でしか
◇ も長期に及ぶ不況の古只中で闘われる。この事態をのりきるため、資本は不況
◇ の一切のしわ寄せを労働者階級と勤労諸階層に押しつけ、徹底した首切り、合
◇ 理化、賃金抑圧の攻撃を全面的に展開してきた。かかる資本の挑戦を断固とし
◇ てはねのけ、生活と職場を全面的に防衛することは今日の最も緊切な課題となっており、
◇ そのための闘いの主戦場は春闘決戦は刻々と近づいている。七八春闘勝利を
◇ さし、全ての労働者の結束と大衆的な闘いの再建をかりとう。

真の官民総がかり 闘争で勝利しよう

春闘共闘会議は、三月二十八日、第三回戦術委員会を開き、春闘ヤマ場の四月中旬以降に三波に及ぶ官民総がかりの集中決戦を挑むことを決めた。第一波は、四月十三・十四日に設定され、公労協や不況の影響が比較的少ない民間単産を主力に闘われる。鉄鋼回答が予測される中旬以降の闘いとしては、十八・十九日の第二波闘争で民間相場の押し上げと公労協の有額回答を引き出す構えだ。今春闘最

い勝利に導くために、全力をあげなければならない。

鉄鋼低額回答を粉砕しよう

他方、春闘三連勝に自信を深めた独占資本は、すでに今までの強気な姿勢で労働側押えこみの攻勢をかけてきている。彼らはこの不況期こそ賃金抑制と合理化の好機とみており、雇用不安と詐術的な政府統計にもとづく低物価上昇というコスコミを通じた低額相場論の形成、あきらめムードの浸透をはかろうとしている。

鉄鋼業界主幹部は「企業内容からみて賃上げゼロは当然、最大限努力しても上昇が限度」(福山新日鉄会長)と公言してはばからず、反りに一発回答で収まらせようとする。このように独占大企業

春闘勝利へ断固闘おう！(3・20青年労働者総決起集会)

壊すようなゼイ弱なものではなく、あくまでも大衆に基礎を置いた、ストライキを含む資本との対決と包囲なしには、金属系独占資本の横暴に立ち向かうことは不可能であろう。

首切りの嵐が労働者の賃上げ要求の足を重く引っぱっていることも事実である。二月の倒産は一・二二件、負債総額は前年同月比二・五倍の四九二八億にも及び、一月の完全失業者一六六万人、求人倍率〇・五二倍といずれも戦後最悪の規模となった。このため佐世保重工労組のように「会社に残る余裕がない」として春闘要求を断念したところ、日本カーボンのように10%の賃金カットを受け入れたところなどが相次いでおり、しかもそれがマスコミを通じて宣伝材料に使われている。このような資本の攻撃に対しては、職場での徹底した闘いを基礎に、産業ぐるみ地域ぐるみの支援活動により、背景資本や金融機関に迫る闘いが不可欠である。そしてこれらの闘争は、失業救済・雇用確保の要求を政府独占に突きつけ、具体的闘争を引き出す、全国的大衆闘争と結びつけて行なわれる必要がある。雇用や最賃の闘いで今後どのような成果をもちとれるか、それは賃金闘争の成否と決して不可分ではない。七八春闘を賃金・雇用・最賃をはじめとする課題で政府独占と全面的に対決する場と位置づけ、文字どおり官民一体となった闘い貫徹しな

主張

何が問われているのか

日本平和勢力の課題

国連軍縮特別総会

主張

国連史上初めて開催される軍縮特別総会、恒久平和・武器なき平和と世界建設にとつて重大な意義をもっている。去る二月末日からジュネーブで開催されたN G O軍縮国際会議は、国連軍縮特別総会(以下SSD)が実際の成果を収めるために多大な貢献を行なった。それは何れも、世界平和ビューロー、婦人国際平和自由連盟、国際民主婦人連盟……などあらゆる政治的立場、思想的相違、職業・世代を越えて平和・軍縮の一点で一致して、SSD成功と軍縮運動の前進のための共同プログラムを固く取ったという事実に見ることが出来る。採択されたSSDへの勧告宣言は次のように述べられている。「軍備競争の質的・量的加速化、大量破壊兵器の開発、軍備競争の緊張と武力紛争は人類の平和的発展と、その存続に重大な脅威を与えている。それは人的・技術的・財政的資源の無意味な浪費である」と。しかし「軍備競争」は、これを停止し、平和社会の建設は全く可能である。それは「デタントの推進とすでにちとられたヘルシンキ最終文書、その他の条約・協定を更に前進させること」によって政治的に可能であること」更に「植民地主義・新植民地主義、あらゆる形態の抑圧の掃と、諸国間の平和共存とデタントの確立によって完全な軍縮は可能である」と。そのために「諸N G Oは今後一層休みなく闘いを強める決意を表明」している。ここに我々は世界平和運動の力強い前進を改めて確認すること出来る。日本平和運動の内に、多くみられる平和建設の終極目標に当面する課題を対立させたり、一連の闘い取られた部分的措置に對して全く否定的立場を取り、そのことによって人類の未来

に対する非観主義的見解とは全く無縁であることを示すことが出来る。

SALT停滯・米中性子爆弾開発配備は何を意味するか

ベトナム革命の勝利、欧州安保の前進、新旧植民地支配の崩壊に見られる政治的緊張緩和の前進と、他方これを根本的にくつがえしかねない軍拡競争の破滅的、加速度的進行(例えば地球の住民一人あたりTNT火薬15トンを超えている)――

〇諸国への配備計画は、明らかに、許すべからざる平和・軍縮に真向から敵対する危険な道を選択し好戦勢力の大々的なきえし策動を意味している。米下院・ヨーロッパをはじめとする非難のヨロコビをよびだしているこの新タイプの軍拡競争は、この新型大量殺り兵器の開発配備が軍拡競争の質的加速化をおし進め、米・ヨーロッパのみならず、アジア・アフリカ、全世界を一層の軍拡競争の渦と、拡散・冷戦態勢に基づく日中平和友好条約締結への急速

成田空港問題を利用して治安強化論、弁護士抜き裁判の合法化を自論も刑法改悪策動、更に三月中旬に、総兵力十二万人を動員し、核部隊ランス・ミサイル、ミッドウェイを動かさせ嘉手納・岩国を占拠し日本本土を自由出撃基地・中継・補給拠点とし、朝鮮戦争以来最大の演習の敢行、それへの日本政府の積極的協力と支援、また、反朝鮮権威の反ソ連の内容と結合して進められるべきである。

官公労・民間分断攻撃

刑事弾圧を許すな

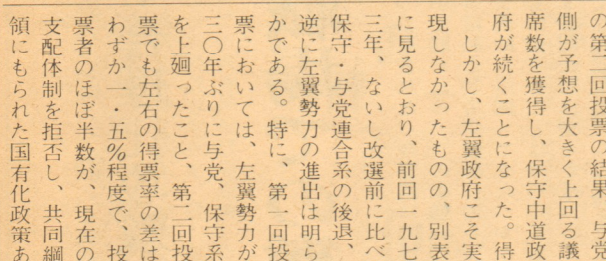
不況に苦しむ民間を押えこむことに全力をあげてきた独占資本は、今や政府と一体となつて、「残された拠点」官公労に対する攻撃を強めている。日経連をはじめとする財界は、政府が予算化しているわずかに5%の給与改定にすらケチをつけ、また「公労委の民間準拠は先行の好況企業の数

定期購読のお願い

職場や地域で献身的に活動している青年労働者の皆さんに「青年の旗」の定期購読をお願いします。

年 間 三千円 (送料込み)

日中平和条約交渉 アジアの平和に逆行



仙總選舉
數

原水禁国民会議は三月十六
 日、東京で第二次中
 央行動を行った。
 十六日夕刻に日比谷野外
 音楽堂で広島長崎の被爆者
 を含む六千人が参加して、
 総決起集会と国会請願デモ
 を行ったのを始め、大臣接
 衝、厚生省玄関すわり込み
 など幅広い活動を行った。
 一方、日本被団協の「被
 爆者の実相を国連に訴え、
 援護法制定をめざす被爆者
 全国行動」は三月十五日に
 北は札幌から始まり、南は
 十六日に長崎から出発した

全国で第二次行動

今ひとつ政府への圧力に欠けている。

一昨年、わが国で保革逆転が実現しなかった事実と今回の左翼連合の敗北を比べると、

CGTなど声明

争の発展と統一をその基礎にもっているという点において、この敗北によって運動が直ちに分裂したり大きく後退することはあるまいという展望が見い出されることである。

	前回 (1973-3)		改選前	今回 (1978-3)	
	議席数	第1回 %		議席数	議席数
左翼連合	173	43.6	177	199	45.3
共 産 党	73	21.3	74	86	20.6
社 会 党	89	19.0	90	103	22.6
急進運動右派	11	3.3	12	10	2.1
その他左翼	6	2.7	1	1	3.3
計	179	46.3	178	200	48.6
与党連合系	308	53.3	297	291	46.5
共和国連合	184	23.9	169	148	22.6
仏民主連合	108	23.0	113	137	21.5
そ の 他	16	6.4	15	6	2.4
エコロジスト					2.1
そ の 他		0.4			2.8

円高のツケ 勤労者に

日銀の買い支え
3月だけで50億ドル

さらに、公共投資の前倒

過剰流動性
インフレの危険も

經濟展望

会に下方修正すべきだ、との声が出はじめている。

犠牲が勤労者に転嫁
二、三〇円割れでも、低賃金に支えられた大企業は少しもあわてていない。今日の円高問題は、中小企業問題、構造不況業種問題であって、政府・独占資本は、倒産、失業は、産業再編成には避けられないまざつぐらいにしか考えていない。

このように、不況下にあつても独占資本は、まず第一に笑いがとまらない程、

平和の旗

特集号
発売中

決定諸文書
報告書・資料
など、重要書類
を網羅

発行・平和と軍縮をめざす
全国軍絡会 連
連絡先・東京都神保町1の14
英光ビル内
TEL 03 (291) 3049

NGO軍縮会議
に参加して

早くも7%成長

下方修正の

3月25日、政府の経済対策閣僚会議で決定された七層、明白になってきている。

項目にわたる内需拡大策は、
「にぎやかに並べたてた割
には新味に乏し」(『朝日』
53年度の目標となつてい
る7%成長についても早い機

春闘ヤマ場へ総力戦を

三、二六、一三〇統一行動

労働者がスト決起

三月三〇日、今春開闢初めの地域統一ストライキが貫徹された。雇用確保、地域最賃引上げ等を要求して、開かれたこの日の行動には、全日二十六都府県で三〇分から最高二時間のストや職場集会が行われ、七八春闘	の本格的開幕を告げた。 この闘いは、時短、週休二日、解雇制限の実施、地域最賃の四月改定などを重点に、各府県ごとの制度・政策要求を突きつけて行なわれたが、同時に四月初旬の民間先行単産の第一次回
答を押しあげることが目的としており、七八貨闘の「発火点」でもあった。	また、これに先だつ三月二十六日には、全国三十三都府県で春闘共闘会議の総決起集会が開催され、春闘前夜“の闘う雰囲気”を盛り

現、定年延長、賃上げ獲得最低賃金制確立などを訴えた。集会では「官民総がらみの決戦体制で政府・自民党・資本に反撃しよう」と決意表明がなされ、三コーズに分かれてデモ行進した。一方、大阪でも扇町ブルーの会場を埋めつくす三万五千人の総決起集会が実行され、「首切り、合理化企業閉鎖反対、雇用確保」など三決議を採択した。

これらの闘いに表われた大衆のエネルギーは、数年にわたって痛めつけられてきた労働者の不満と怒りを物語っている。また、国労・動労など公労協の部隊が

四月交通ストで

七八春闘勝利へ

私鉄総連

七八春闘のカギをにぎる私鉄総連は、今年も昨年と同様、団交重視、自主交渉・自主解決をめざし、私鉄大手中央集団交渉を3月3日開始した。この昌頭、力徳委員長は、「不況にあまり影響されない私鉄は、こと等の要求根拠説明に入ったこうして、総連側、経営側それぞれ四回づつ説明を行ない、四月一〇日予定の総括的交渉で労資双方の合意点、対決点を明確にし、経営側の回答を求める日程になっている。

い。現時点の委員長見解として回答に不満足な場合は、大手が先行し、中小が続く二段構えで組織結成以来、最大規模のストを構える。」と述べ、今春闘の厳しい情勢を担え、これを打ち破るのは自からの組織力を最大

中軸となり、どれだけ多くの組合のストを結集できるかが、今春闘を決定づけるであろう。

政府、独占の低賃金抑えこみを許さず、ＪＣ路線を粉碎し、四月下旬交差ゼネストを成功させ、七八春闘を勝利させよう。

水準を埋めるだけの思い切った賃上げを出すべきだ」と主張した。そして七八春闘要求内容、①賃金引上げ一人平均二万六千円。②産業別最低賃金、現行七万円を八万一千円に。③臨時給の引上げは前年度実績に○三カ月分を加える。五カ月に満たない場合は五カ月分

始後、三月十三日に開かれた大手組合の合同執行委で力徳委員長は、「民間労組は不況で沈み切っており、音なし春闘に終るおそれが強い」と各組合の幹部に訴えたうえ、「大手九社の第一次回答指定日は早くて四月十日になる。あくまで自主解決をめざすが情勢はきびし

決勝へ 全国大会

運動として展開されている
多大な地方自治体の超過負
担と事業のすみ残し、そし
て何よりも「部落地名総鑑」
に見られる差別的厳存を前
にしてその強化・延長は当
然であるが、それにとどま

資本の責任追求し

首切り合理化に反撃を鉄

構造不況業種とされている平電炉、線材二次加工では既に数千名の労働者が職場を奪われ、今もなお、首切り合理化の嵐が吹きあれている。今年に入ってから大和製鋼においては、二五一名の希望退職提案をうけ、ストで闘つたにもかかわらず二三八名が退職した大鉄工業では一七七名、尼崎製鉄では一〇〇名の希望退職募集に合意した。神鋼鋼線では二四三名

日鉄金屑では三三九名の希望退職およびそれぞれ泉佐野と東京工場の閉鎖提案をうけ、ストでもって闘っている。このように首切り合理化の嵐は、大手鉄鋼独占の直系会社にもおよびはいた今日の事態に対しては

さる3月3日から3日間の日程で、部落解放同盟第33回全国大会が大阪で開かれ、今年中に「特別措置法強化・延長など三大闘争に決着をつけることなどをも

については延長も含め積極的
に努力する」との発言を引
き出したものの、樂觀はゆ
るされない。今国会で決着
をつけるためには、より一
層の世論の盛り上げと対政
府・国会活動の強化が急務

る「民主的」労働運動路線を支持ことを条件とするような方針を拒否したことは、J Cにとつて大きな打撃を与えた。しかも、J C内部は、鉄鋼・自動車の資金ドリフトと歯どめをめぐる対立の激化の影響を受けて、四月中旬にはたして同時決着がつけられるかどうか疑

るJ Cとりわけ鉄鋼回答によつて崩されてはならない。四月下旬の第三波ストまでの間、労資の激しいつばぜり合いとなることは必至の情勢である。われわれは、政党、組合幹部の議会主義、取引主義を許してはならない。

三月三〇日の地域闘争

関連・協力会社の労働者の職場であつた所に、本工の「余剰人員」を送りこみ、この事態に拍車をかけている。和鉄連傘下の大手組合はこのような事態に対して「雇用保障はなんとしても確保することを前提に、今回の要員調整はやむを得ない処置」と何ら有効に対処し得て直すことを要求しなければならぬ。

今こそ、労働組合本来の姿に立ち返つた闘いが必要である。大手においては今だされている応援、配転、中小においては、首切り、工場閉鎖等の合理化に反撃を加えなければ、今春闘に勝利する情勢を切り開くこ

解放同盟は七八春闘と結合されたヤマ場として、六月までを第一次闘争期間に設定し、闘いの組織化に全力をあげている。

特に、正念場をむかえた「同和対策事業特別措置法」強化・延長の闘いが、部落解放同盟を中心に労働組合

すでに大阪では、「特別措置法」強化・延長要求国民運動大阪実行委員会として、以下の具体的闘いを決定し、活動を強化している。

- ① 20万署名活動の完遂。
- ② 共闘関係の部落視察。
- ③ 地域講演会の開催。
- ④ 大阪選出の各党国会議員署名の推進。
- ⑤ 中央行動への積極的進出。

J
C
路線打ち破る好機

たことをもって、たちどころに、ＪＣ路線への接近、右傾化の兆候と見る短路的な考え方は間違っている。これによって、七八春闘の基本戦術の方向は決定されたいえよう。

維持すら不可能であることは自明である。富塚氏が、七八春闘の敗北を事実上認める形で、七九春闘における差別から地域闘争への全面転換を公言するなどはもつてのほかである。

三月二八日の共闘会議・公労協の戦術会議、二九日の地連委員長会議でうち出

がいかにも根強いことを示した。七八春闘の正念場を迎えたいま、日共宮本指導部が京都府知事選のなかに完全に埋没し、党派の利益を優先させる立場から労働組合の内部対立

生産性に大きく影響して高めるために最大限に利用していることは、「労働白書」が75年から77年に製造業雇用者数が1%減少したにもかかわらず、労働生産性は2.7%も増大したと指摘した事を見るまでもなく、明か

三月十九日、元日本共
の広谷俊二、波多然の両
西労働講座第二回定例講
「橋田除名問題」ではか
れた宮本指掌部の政治的

関西労働講座

●第三期 四月二十
大阪部落
『フラン
働運動』
●第一期基
4 / 28
5 / 2

三日(日)午後六時
 解放センター
 総選挙とヨーロッパの労働者
 講師 片桐 薫氏
 要講座
 マルクス経済学の根本問題
 社会科学入門

関西労働講座案内

三月十九日、元日本共産党中央委の広谷俊二、波多野の両氏を招いて「西労働講座第二回定例講座が開かれ「袴田除名問題」ではからずも、暴震された宮本指導部の政治的組織的誤りに対して、多くの参加者から鋭い質問意見が出された。今後は、労働、政経済等に関する基礎講座も開かれる

●第三回定例講座

四月二十三日(日)午後六時
大阪部落解放センター
『フランス総選挙とヨーロッパの労働運動』 講師 片桐 薫氏

●第一期基礎講座

4 / 28	マルクス経済学の根本問題
5 / 19	社会科学入門
5 / 12	唯物論哲学の根本問題
6 / 3	史的唯物論と階級闘争 労働組合論入門

職場だより

反撃への
闘いを開始
東京・金属労働者

3 年半前の組合支部役員選挙に際し、会社はC氏をB氏と同様、工場から本社に配置転換、非組合員化し本社の一室に仕事をばす“状態に押しやりました。

B・C両氏は、これに対し裁判闘争に訴えました。

当時私は……

私は、資本金数千万、従業員七百名、時計関係の下請けの企業で働いています。時計業界は他産業が不況にもかかわらず、国内外の独占的支配を通じ高利潤を得ています。その背景による人へらし、合理化による労働者の搾取強化があります。

~~~~~

的闘いを通じ、非公然学習会を組織しております。私達は、B、C氏らの組織するグルーブの立場とは、明らかに多くの点で異なりましたが、共に組合の大衆的發展をめざす共同行動を確認しあいました。

しかしB、C氏は、裁判闘争の進展の中で、非公然サークルのメンバーが公然

労資協調組合のもとで

A社もその例にもれず、職務職階制、男女の差別賃金導入、劣悪な労働条件等によって高利潤を得てきました。労働組合は、労働者の利益を守らず、〃労資協調〃を旗印に同盟の下で〃生産性向上〃に積極的に協力し、組合委員長は無事に任期終えれば課長のポストが待っており、従って組合役員は大部分が職制という状態です。しかし、多くの労働者は、会社と組合幹部への不満を持ち続けています。

化することが、英雄的である等と主張し始めました。このような裁判闘争にすべてを従属させる傾向に対し多くのメンバーが断固として反対し、職場生産性の闘争を強化するその必要性を訴えました。そしてこのような方針のもとに組合活動とりわけ青年部活動、寮、サークルに力をそそぎ、その成果は、職場での大衆的影響力の増大、代議員会での主導的役割となつてあらわれしました。

一年半前の支部役員選挙

10年ほど前に……

十年ほど前に、大衆的組合活動の中でB氏(代々木)が中央執行委員長に選出されました。それに對し、会社はB氏を配置転換、非組合員化する暴挙を行ったが、彼を支える活動家策因の不在のもとで配転を阻止することができませんでした。

八年前C氏(代々木)は、入社するやいなやB氏と共に労働者の不満を大衆的サークルを中心にまとめあげ、同時に組合の変革を目的とした非公然学習会を組織しました。しかしそれは、公然、非公然の不徹底さゆゑに集中的な攻撃を受けることとなりました。

の三分の一を勝ち取る事ができました。

### 反撃への闘いを開始

ところが、昨年暮れ、C氏が交通事故で亡くなりました。彼の活動家としての不まじめさ、努力をおこたらない態度は多くの労働者に共感を与えていました。私達の非公然サークル三周年記念集会は、彼の遺志を引きつぎ闘うことを全員で確認しました。

私達は、会社の強圧的政策、それと一体となった合理化攻撃に對し、断固とした反撃を行なうべく闘いを開始しはじめています。



胎頭する賃金見直し論

首切りと合理化攻撃の旗を押し立てて、政府と独占資本は、賃上げ闘争のものを、春闘そのものを押しつぶそうとしている。企業別組合のもので、「雇用か首切りか」「倒産か合理化か」という資本家のスローガンが、御用組合的幹部の共通のスローガンとなり、「自主的合理化」「自主的賃下げ」「賃金凍結」「労働強化」「ケチケチ運動等」や「自主的肩たたき（希望退職募集等）が横行している。

成長型から、低速経済に合った能力給中心の、定昇の幅をおさえた賃金体系」というのである。

の「当社

年層を含まれた中高年層の賃下げをさえ実施するというのが、その基本的なねらいである。

そしてこれらの能力主義

An aerial photograph showing a coastal scene. A large ship is docked at a pier on the left. A small building is visible on the right. The surrounding area is heavily vegetated.

合である。現実社会の日常生活の中で人間の内面、それらの見失ないがちなもの、しばしばごまかしてしまいそうなもの、そのようなものを執拗に描き出している作品が多い。

「原爆の図」によって親しまれている丸木位里・俊両氏は、インドでの仏像のスケッチを展示しておりそのほんばうで、生命力あふれるタッチは、人類を否定するものたちに激しくたたきつけたこれまでの一連の作品群と共通のものを見

# 労働組合論入門

(5)

組合と工場委員会・経営評  
(続)

次大戰以前において、サン  
―産業別組合(ゼネラル・  
を指向する革命分子が工  
を通じて産別組織への再編を  
したこともあって、職場委  
工場委員会が、賃金に關す  
の監視及び実施、更にその  
の監視におけるプラス・アルフ

レーテの企業内組織であると同時に革  
命期における蜂起の機関ともなりうる  
というその革命的あるいは政治的性格  
を骨抜きにしたものとして法制化され  
たのである。

第二次世界大戰後、この経営協議會  
法を源流として、鉄・石炭における共  
同決定法及びその他における経営組織  
法(ベトリープス・ウエルフス・ス・  
ゲゼッツェン)が法制化されたのである

\* \* \* \* \*

「賃上げより雇用だ」という攻撃が、賃金闘争の平来の成果をまったく握り、産業別の労働者の連帯と団結の力を、企業別組合主義の中に雲散霧消させてしまっている。

労働組合にとって、最も合の存在意義自体をなくしていく、賃金体系への攻撃と改変を一段と強めている最近、また次々と実施されてきている「賃金見直し論」がそれである。

では年功型賃上げストップは能力主義賃金体系への移行の発表課程、三、五歳までは「教養課程」、三、五歳以上は「専門課程」、三、五歳で能力のタナおろし、四〇歳、四五歳で能力見直し」というのである。

望」によると、賃金構成の内、年令給八五%を三〇%に、職能給一五%を六〇%に逆転させるといふ。

**日本信販**

は、すでにこの二月から、能力主義的賃金体系を、賃金展の賃金展的特徴となつて、共通資本の側にとつて好都合な同一産業においてさえ分断された企業毎のバラバラな、利潤率への貢献度によりあつた能力主義の評価である。それはまったく無秩序

先日、東京野の都美術館に於て第四回展が開催された。今回は从会の中村正義氏が昨年四月に亡くなつた事もあって、氏の追悼展を兼ねて行なわれた。氏はこの会の展示には、桐堂昌義、井上洋介、大島哲以、齊藤降、佐熊一郎、田島

ななお臥会は、中村氏の急逝にあつた、中村正義賞を設置している。權威や体制に盲従せず、優れたい創作活動をしているにもかかわらず、埋もれている人を

というのは、それ以前においては、方働組合の考え方として一特にドイツの場合にははっきりしているが一企業間の協約資金が成立するまでは、企業側である。

このワイマル時代の経営協議会その機能として、経済的案件及び社会的案件を持っていた。

経済的案件としては、個別企業の経営目的を変更する場合の経営協議会一五人以上の作業員をもつ場合には経営協議会を組織しなければならない一と、決算、決算その他企業経営に

中央集會に三千人

一九七八年三月八日、国婦人デー中央集会在東京実行委員会の主催により日比谷野外音楽堂で三千人の員公労、民間労組の婦人組が参加して開催された。

短期雇用による低賃金におさえられている。また中高年になっての再就職が増えているが多くの家事・育事と仕事の両立を看板に短期雇用の女子常用労働者の下にさらに不安定雇用の低賃

主義化反対」のスローガンの下で闘われた。長期化する不況、経済危機のなかで、合理化政策は、特に婦人労働者に向けられ、昨年二月政府が発した「国内行動計画」にみられるように婦人の家事、育

給頭打ちの賃金体系改定が導入されてきている。

**味の素**

では、中高年層の激増で、慢然としていれば企業体質が弱

としていけるのである。

労働者階級にとって、第一に必要なことは、毎年低下し続けている実質賃金を大巾に引上げることである。

のである。

そして労働組合運動の現実が最も切実に要請しているものは、フランスCGTが要求しているように、「

---

あり、産業別賃金をそのようなものとして獲得することである。

そして、それは同時に「各産業部門および全国レベ

---

級表を確立する」間いと不可分でなければならない。

(工)

にゆだねることになっていた。

というのは、賃金水準が協約賃金をと  
り下回らなければ、プラス・アルファを  
を付加するのは、資本家の一方的意思  
であり、労働組合の関与するところで  
ないという態度がとられていたからで  
ある。

出現する。

逆に言えば、労働組合は各企業共通  
の事項を取り上げ、経営協議会・工場  
委員会はその共通条件を基礎にしつつ  
その共通条件の枠からはみ出す事項を  
取り上げる組織であると考えてもよい  
であろう。

今日婦人労働者の増加は日どましく、全労働者の30%を占めており、特に既婚婦人の増加が特徴である。しかし、女子の賃金は男子のそれと比べると56%と低い状態にあり、結婚、出産によって退職せざるを得ず

金層を形成している。婦人が常用雇用者として働き続けるための保育所などの施設も絶対的に不足し、合理化攻勢のなかで労基法などの既得権を確保することすらできない実情にある。今年の国際婦人デーは「

児の役割分担を固定化し、形式的な男女平等の下に、家事育児の余暇に働く再就職型主婦労働力として活用する政策が増々強められようとしており、男女同一労働同一賃金の開いと資本の労基法の形骸化を許さず、既得

この作品は、ロシアの革命的民主主義者チエルヌイシエフスキーが一八六二年逮捕されたのち獄中で書いたものである。当局の手違いで発禁を免れたこの作品を、人々は役の獄中からの遺書として受けたといふ。

当時の若者達は、作品中の協同組合を現実に組織しようとし、また何よりもこの作品によって革命家としての

フは革命的精神の塊りのよ  
うな人物で、ヴォルガの舟  
曳きにさえ称賛される筋力  
と、学者と呼ばれるにふさ  
わしい知力とを備え、一晚  
を釘のむしろに横たわつて  
血みどろになり、かけつけ

---

る。女主人公ヴエーラ・パ  
ーログナの肖像も、自立  
的・社会的活動への呼びか  
けとして大きな影響を与え  
た。狭い世界におし込めら  
れた女性が、そこから脱け  
出していく過程の一つを知

---

ケルツェンの『過去と思索』  
と並ぶ、革命家の手になる  
革命家像であつて、長編の  
隅々に至るまで革命家の細  
かな描写がいきとどいてい  
る。したがつて、たとえば  
レーニンがそうしたようにに  
くり返し味読すれば、その

しかし、現実には、プラス・アルフは、個々の企業の労働者にとって大きな関心事であり、次第にプラス・アルフの決定に労働者の意思を反映させなければならないという考えが強まってきた。

このような意味から、工場委員会一タリヤでは企業内委員会と呼ばれる

このように、労働組合と工場委員会は、別の組織でありながらも、相互に補足関係にある組織というべきである

労働組合は、労働者の自主的組織であるが、すでに述べたとおり、工場委員会は、全従業員のなかから代表が選ばれる組織であり、その代表が組合員非組合員であるとを問わない。

男女平等の  
生活権、勞  
働權の確立、  
母性保護の  
確立、婦人  
に対するい  
つさいの差  
別をなくす  
加が要請された。婦人労働

う。彼からのその呼びかけは、当局が即刻の禁止を行ったほどの効果を發揮し、その後、今日に至るまで多くの革命家の心の糧となってきた。レーニン自身が「この小説はわたしをすっかり作りかえてしまった」と

書評

チエール  
何

をなすべきか』

革命的民主主義者の理論も細部にわたって展開されており、哲学的関心にとつても見逃すことのできない価値をもっている。

文学に限らず全般的に混

が重要な任務を帯びてくる。

こうした事情とともに、この工場委員会運動の活発化の背景には、ソヴィエト運動が存在している。特にそれはドイツの場合に顕著である。

ちなみに、ワイマールの経営協議会は、ロシアのソヴィエト制度を企業に建設しようとするドイツ社民党左

従つて、工場委員会は、いわば、労働組合と未組織労働者の戦線統一的な組織ということもできる。

＊ ＊ ＊

こうした諸外国の情况と比べて、日本の労働組合は、それが全員組織であること、しかもそれへの加入条件がルーズであること一企業に入ると自動的

たたいを  
つよめよう」  
とともに  
一つの特  
徴である核  
兵器の禁止  
など「軍国  
者の7割が未組織であり、  
婦人運動がまだ弱い現在、  
婦人を広汎な運動に組織し  
婦人組織労働者がその先頭  
に立つて闘わなければならない。

言っているように、チェルヌイシエフスキー、ドブロリューボフといった最高の革命家の気質を自らの手で作品に投影することによって、無数の人々を教育してきました。「生活の教科書」に

ての自分の生活を点検した今日の読者もまた、豊かな感情と強靱な意志と能力を備えた革命的人間は、かく生きるのだということを具体的に知ることができる。たとえば有名なラクメト

友人に、僕はとれほどのことに耐えられるかがわかったよ、と言うような、いかにもロシアの巨人である。このような革命家像とともに、女性の生き方にも著者は大きな注意を払っている。この長編小説は、

ことができるだろう。この作品の芸術性については、トルストイやプーシキンに比較すれば劣りもしようし、最初読みづらい印象があるかもしれない。しかし、この長編小説は、

乱状態にあるわが国の思想状況に「何をなすべきか」が投げられたことの意義は極めて大きい。作品の中の過去の革命家像は、読者を必ず「充電」し、新たな決意を生み出すことだろう。

派及びローザルクセンブルグ、リープ  
クネヒトなどの共産主義者（スバルタ  
クス・ブンド）ードイツ革命の渦中に  
おいてレーテ共和国（ソヴィエト共和  
国）の基礎としてこの考えが提起され  
た。に対抗して、ドイツ社民党の多数  
派が、経営協議会制度に依拠しつつ、  
に組合員となり、そこでは、労働組合  
員としての条件は、例えば、住友化学  
であれば住友化学という企業への勤務  
である。一から見て、全く特異な労働組  
合であるということができよう。

（つづく）